

■調査から

平成4年平均茨城県消費者物価指数の動向(速報) —総合指数は対前年比(+1.8%の上昇)—

概況

平成4年平均茨城県消費者物価指数は、平成2年を100とした総合指数が105.1となり、前年平均に比べ(+1.8%の上昇)した。

1. 最近の動き

最近の総合指数の動きを対前年上昇率でみると、昭和60年秋からの円高の進行と原油安の下、61年(+0.4%)、62年(+0.1%)、63年(+0.7%)と、3年連続して1%未満の上昇にとどまり、極めて安定した動きで推移していた。しかし、平成元年は4月から消費税が導入されたことによって(+2.3%)の上昇となった後、平成2年は(+3.1%)の上昇と、3%を超える上昇となった。続く平成3年は、台風や長雨等の天候不順により生鮮野菜などの生鮮

商品が上昇したことを主因に(+3.2%)の上昇と、平成2年の上昇率を上回る上昇となった。

平成4年は(+1.8%)の上昇と、昭和63年以来4年ぶりに2%を下回る上昇となり、上昇幅は前年に比べ1.4ポイント縮小した。その主な要因としては、前年とは一転して、今年は、ほぼ1年を通じ天候に恵まれたことにより、生鮮野菜などの生鮮商品が大幅に下落し前年を下回る価格水準となつたことに加え、食料工業製品、ガソリンなどの「他の工業製品」の上昇幅が縮小したことが挙げられる。

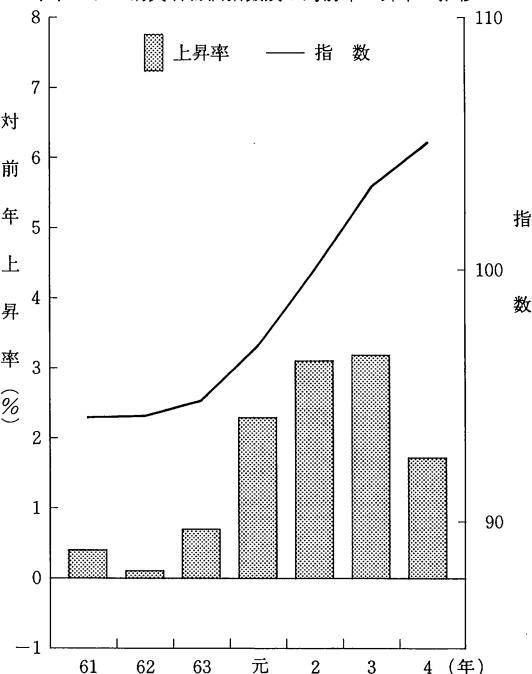
なお、生鮮食品を除く総合指数を対前年上昇率でみると(+2.4%)の上昇となり、上昇幅は前年に比べ0.4ポイント縮小した。(表-1・2、図-1)

(注) 生鮮商品とは生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物、生鮮肉、切り花類をいいます。

表-1 総合指数と対前年上昇率の推移 (平成2年=100)

項目 年	総合指數			
	帰属家賃を含む		帰属家賃を除く	
	指數	対前年上昇率(%)	指數	対前年上昇率(%)
昭和56年	—	—	85.8	5.6
57	—	—	88.2	2.9
58	—	—	90.2	2.2
59	—	—	92.1	2.1
60	93.7	—	94.3	2.4
61	94.1	0.4	94.5	0.3
62	94.2	0.1	94.4	-0.1
63	94.8	0.7	94.9	0.5
平成元年	97.0	2.3	97.0	2.2
2	100.0	3.1	100.0	3.1
3	103.2	3.2	103.2	3.2
4	105.1	1.8	105.0	1.6

図-1 消費者物価指数及び対前年上昇率の推移



表一2 総合指數

(平成2年=100)

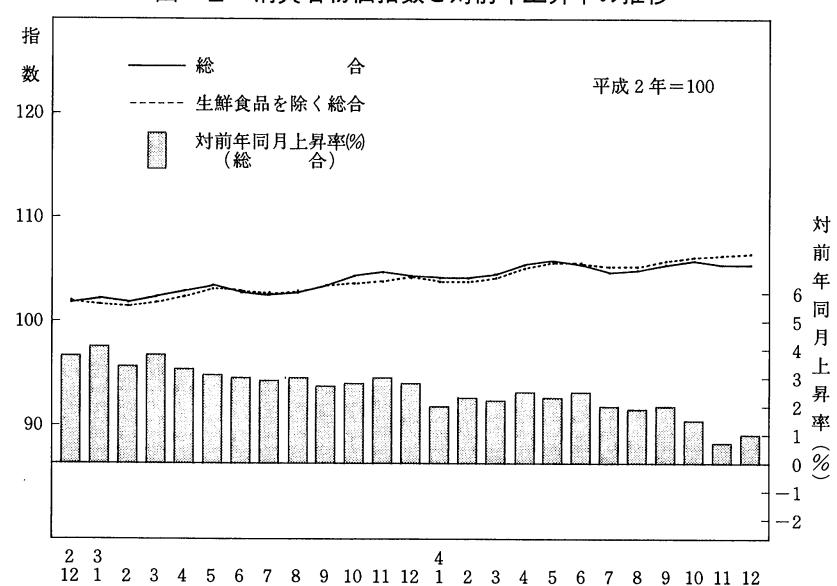
区分	茨城県	水戸市	日立市	土浦市	古河市	下館市	取手市	全国	東京都区部
昭和61年平均	94.1	94.6	94.1	94.3	93.0	93.9	94.0	94.1	93.2
62	94.2	94.7	93.8	94.5	93.3	93.9	94.4	94.2	93.5
63	94.8	95.2	94.7	95.2	93.7	94.6	94.8	94.9	94.5
平成元年平均	97.0	97.0	97.0	97.1	96.6	97.2	96.9	97.0	97.0
2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	103.2	103.1	103.4	102.5	103.2	102.5	103.9	103.3	103.3
4	105.1	105.1	106.1	104.0	105.0	104.4	104.9	105.0	105.3
平成4年1月	104.2	104.1	104.5	103.1	104.1	103.6	105.1	104.0	104.3
2	104.1	104.2	104.3	103.3	104.0	103.5	104.6	103.9	104.1
3	104.5	104.7	104.7	103.7	104.6	104.2	105.0	104.4	104.6
4	105.5	105.8	105.9	104.4	105.7	105.3	105.4	105.5	105.6
5	105.8	105.9	106.8	104.5	105.5	105.1	105.3	105.6	105.7
6	105.4	105.6	106.6	104.0	105.2	104.5	104.8	105.5	105.7
7	104.7	104.6	105.9	103.5	104.5	103.7	104.4	104.7	105.3
8	104.9	104.8	106.0	104.4	105.0	103.6	104.1	105.0	105.4
9	105.5	105.3	106.9	104.4	105.5	104.5	104.8	105.5	105.9
10	105.9	105.9	107.4	104.4	105.5	105.2	105.3	105.6	105.8
11	105.5	105.4	106.9	104.1	105.2	104.5	104.9	105.4	105.5
12	105.4	105.3	106.7	104.2	105.2	104.9	104.8	105.4	105.3

2. 月別の動き

この1年間における月別の総合指數の動きを対前年同月上昇率でみると、天候不順による生鮮野菜の高騰を主因に、1月は(+2.0%)の上昇率となつたが、2月は(+2.3%)、3月は(+2.2%)の上昇で推移した後、4月は生鮮野菜が菜種梅雨の影響により上昇したことに加え、社会保険診療報酬の改定による診察料の値上げな

どにより(+2.5%)と上昇幅が拡大した。5月は(+2.3%)、6月は(+2.5%)と小幅な動きで推移した後、7月は生鮮野菜の下落や通話料の引き下げなどに

図一2 消費者物価指數と対前年上昇率の推移



より(+2.0%)となり、続く8月は(+1.9%)と、1%台の上昇となった。しかし、9月は生鮮野菜、衣料、シャツ・下着などが上昇したことにより(+2.0%

■ 調査から

%と上昇幅が再び拡大した。10月、11月は昨年秋に長雨、台風等の影響により高騰していた生鮮野菜が、今年は、作柄が良好で出回り量が多く安値で推移したため、10月は(+1.5%)、11月は(+0.7%)と上昇幅が大幅に縮小し、特に11月は、1%未満という低い上昇率を示した。12月は生鮮野菜の下落幅が縮小したことにより(+1.0%)と上昇幅が拡大した。(図一2)

3. 10大費目別の動き

10大費目別指数の主な動きを対前年上昇率でみると、住居は家賃などの上昇により(+5.1%)と5%を超える上昇となった。教養娯楽は教養娯楽サー

ビスなどの上昇により(+3.3%)、被服及び履物は衣料などの上昇により(+2.7%)、教育は授業料などの上昇により(+2.6%)と、それぞれ上昇した。諸雑費は理美容サービスなどの上昇により(+2.0%)、このほか、食料は(+1.1%)、家具・家事用品は(+0.5%)、光熱・水道は(+0.3%)といずれも上昇した。また、交通通信は自動車等関係費の値下がりにより(-0.8%)の下落となった。

なお、総合指数の対前年上昇率が前年に比べ1.4ポイント縮小した主な要因を10大費目別にみると、食料、被服及び履物、光熱・水道の上昇幅が縮小したことによるものである。(表一3)

(統計課・消費生活グループ)

[付表] 商品のこの1年における上昇・下落上位品目

上昇			下落		
品目		上昇率(%)	品目		上昇率(%)
1	食 塩	25.0	1	はくさい	-43.4
2	ぎょうざ	24.7	2	キャベツ	-41.5
3	サンドイッチ	23.8	3	オレンジ	-40.9
4	塩 辛	22.4	4	レタス	-38.0
5	りんご (ふじ)	21.8	5	冷凍調理コロッケ	-32.0
6	いかくん製	21.1	6	ブロッコリー	-29.9
7	もち米	19.3	7	ほうれんそう	-28.7
8	れんこん	17.2	8	だいこん	-25.8
9	かんしょ	16.8	9	鶏 卵	-25.8
10	皿	16.5	10	か ぶ	-23.7
11	男子ウール着物	15.8	11	ピーマン	-19.4
12	男子ズボン (夏物)	15.3	12	レモン	-17.4
13	ウイスキー (輸入品)	15.2	13	きゅうり	-17.2
14	こんぶ	14.9	14	たまねぎ	-16.3
15	スプーン	14.8	15	生しいたけ	-16.1
16	整理ダンス	14.7	16	するめ	-16.0
17	スーツ (冬物)	14.6	17	胃腸薬 (健胃消化剤)	-15.9
18	キウイフルーツ	14.3	18	ビデオカメラ	-13.8
19	学習机	14.0	19	スカート (冬物)	-13.7
20	たわし	13.8	20	あ じ	-12.9

調査から ■

表-3 10大費目指數(茨城県)

(平成2年=100)

年月	項目	総	除 帰属 家賃 合	食 料	住 居	光 熱 水 道	家 事 用 品	履 被 服 及 び 物	保 健 医 療	交 通 通 信	教 育	教 養 娛 楽	諸 雜 費	除 生 鮮 食 品 合 計
		合												
	ウエイト	10 000	9 072	2 982	1 438	487	464	874	292	1 325	532	1 150	457	9 477
指 数	61	94.1	94.5	94.8	90.0	106.5	99.6	92.4	96.0	96.4	84.6	92.5	95.9	94.7
	62	94.2	94.4	93.8	92.2	99.6	99.0	92.9	97.4	97.7	88.7	92.5	97.1	94.9
	63	94.8	94.9	94.5	93.8	97.6	98.6	93.4	97.4	97.0	91.7	93.1	97.1	95.3
	平成元 2	97.0	97.0	96.6	96.7	97.1	99.6	96.2	99.4	98.3	94.5	96.7	98.5	97.5
	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	4	103.2	103.2	104.6	103.6	102.5	100.6	104.6	99.9	100.8	102.4	103.8	101.2	102.8
	平成4年1月 2	105.1	104.8	105.8	108.9	102.8	101.1	107.4	101.7	100.0	105.1	107.2	103.2	105.3
	3	104.2	104.1	106.4	105.4	102.3	101.2	104.2	100.4	100.5	102.6	105.3	102.4	103.9
	4	104.1	103.9	106.2	106.0	102.3	101.1	102.1	99.7	100.3	102.6	106.3	102.7	103.9
	5	104.5	104.4	107.0	106.3	102.3	101.0	104.0	99.5	100.3	102.6	106.5	102.9	104.2
	6	105.5	105.4	107.8	107.6	102.9	101.0	106.6	102.3	99.9	105.8	107.2	103.0	105.1
	7	105.8	105.5	107.2	109.1	102.9	101.3	108.6	102.5	99.9	105.8	107.5	103.2	105.6
数	8	105.4	105.1	106.0	109.5	102.9	101.7	108.7	102.4	99.9	105.8	106.9	103.2	105.6
	9	104.7	104.2	104.5	110.3	102.8	100.8	105.0	102.3	99.4	105.8	107.0	103.6	105.3
	10	104.9	104.5	105.7	110.2	102.9	100.8	101.9	102.3	99.6	105.8	108.2	103.5	105.2
	11	105.5	105.1	105.4	110.3	102.9	101.5	109.9	102.3	99.6	106.1	107.5	103.5	105.8
	12	105.9	105.5	105.6	110.7	102.9	101.7	112.5	102.4	99.6	106.1	107.7	103.7	106.2
	昭和62年平均 63	105.5	105.0	103.9	110.8	102.9	101.2	112.5	102.5	100.3	106.1	107.8	103.5	106.4
	平成元 2	105.4	105.0	103.6	110.8	103.0	100.4	112.7	101.9	100.4	106.1	108.3	103.7	106.5
対 前 年 (月) 上 昇 率 (%)	平成4年1月 2	0.1	-0.1	-1.0	2.4	-6.6	-0.6	0.5	1.5	1.3	4.8	0.0	1.2	0.2
	3	0.7	0.5	0.7	2.6	-2.0	-0.4	0.5	0.0	-0.7	3.4	0.7	0.0	0.4
	4	2.3	2.2	2.2	3.1	-0.5	1.0	3.0	2.0	1.3	3.0	3.8	1.5	2.3
	5	3.1	3.1	3.5	3.4	3.0	0.4	4.0	0.6	1.7	5.8	3.4	1.5	2.6
	6	3.2	3.2	4.6	3.6	2.5	0.6	4.6	-0.1	0.8	2.4	3.8	1.2	2.8
	7	1.8	1.6	1.1	5.1	0.3	0.5	2.7	1.8	-0.8	2.6	3.3	2.0	2.4
	平成4年1月 2	-0.2	-0.2	0.6	0.1	0.0	0.3	-5.4	0.6	-0.1	0.0	0.6	0.3	-0.3
	3	-0.1	-0.2	-0.2	0.6	0.0	-0.1	-2.0	-0.7	-0.2	0.0	0.9	0.3	0.0
	4	-0.4	0.5	0.8	0.3	0.0	-0.1	1.9	-0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3
	5	1.0	1.0	0.7	1.2	0.6	0.0	2.5	2.8	-0.4	3.1	0.7	0.1	0.9
	6	0.3	0.1	-0.6	1.4	0.0	0.3	1.9	0.2	0.0	0.0	0.3	0.2	0.5
	7	-0.4	-0.4	-1.1	0.4	0.0	0.4	0.1	-0.1	0.0	0.0	-0.6	0.0	0.0
対 前 年 同 月 上 昇 率 (%)	8	-0.7	-0.9	-1.4	0.7	-0.1	-0.9	-3.4	-0.1	-0.5	0.0	0.1	0.4	-0.3
	9	0.2	0.3	1.1	-0.1	0.1	0.0	-3.0	0.0	0.2	0.0	1.1	-0.1	-0.1
	10	0.6	0.6	-0.3	0.1	0.0	0.7	7.9	0.0	0.0	0.3	-0.6	0.0	0.6
	11	0.4	0.4	0.2	0.4	0.0	0.2	2.4	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.4
	12	-0.4	-0.5	-1.6	0.1	0.0	-0.5	0.0	0.1	0.7	0.0	0.1	-0.2	0.2
	平成4年1月 2	-0.1	0.0	-0.3	0.0	0.1	-0.8	0.2	-0.6	0.1	0.0	0.5	0.2	0.1
	3	2.0	2.0	3.0	2.9	-1.3	1.3	3.5	0.3	-1.4	1.0	3.0	2.0	2.2
	4	2.3	2.0	2.5	4.0	-0.7	0.9	4.8	0.0	-1.2	0.6	3.9	2.3	2.5
	5	2.2	2.1	2.8	4.0	-0.4	0.9	4.2	-0.3	-1.0	0.6	3.8	2.2	2.4
	6	2.5	2.3	3.0	4.7	0.3	0.9	3.4	2.3	-0.7	3.3	3.1	2.0	2.6
	7	2.3	1.9	2.3	5.4	0.5	1.2	1.2	2.6	-0.4	3.1	2.9	2.1	2.5
	8	2.5	2.2	2.5	5.6	0.5	1.1	2.5	2.6	-0.4	3.1	3.3	1.9	2.6
	9	2.0	1.7	1.5	6.2	0.5	-0.6	1.9	2.5	-1.3	3.1	3.2	2.4	2.4
	10	1.9	1.7	1.2	6.0	0.6	-0.5	1.5	2.5	-1.0	3.1	3.5	2.3	2.3
	11	2.0	1.6	1.3	6.0	0.6	0.5	0.8	2.3	-0.8	3.4	3.5	2.1	2.2
	12	1.5	1.1	-1.2	6.1	0.6	1.1	4.2	2.5	-0.9	3.4	2.9	2.1	2.5